

2008年1月～2030年3月に本院の消化器内科で、  
肝癌で局所療法、薬物療法を受けた方へ

研究 肝癌に対する局所療法、薬物の後方視的検討 の実施について

## 1. 本研究の目的および方法

本研究の目的は、当院において肝癌に対して局所療法、薬物療法を受けた症例のデータをカルテから抽出し、後方視的に解析することによって、治療効果、副作用などを明らかにすることです。この分析の結果から、肝癌の基礎的問題の解明と現時点での最良の診療指針を探求することが可能となり、これによって肝癌診療の発展に貢献しようとするものです。本研究は、倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

研究の対象となる方:2008年1月～2030年3月に当院で肝動脈塞栓療法、全身化学療法を受けられたすべての方が対象となります。予定症例数は1000例です。

研究全体の実施期間:倫理委員会の承認後～2030年3月です。

## 2. 研究に用いる試料・情報の種類および保管方法について

研究に用いる情報:局所療法、薬物療法を受けた患者を対象に治療効果、副作用、治療経過のほか、年齢、既往歴、使用薬剤、臨床検査結果など

研究に用いる試料:新たに資料の採取などは行わず、通常診療にて行われた結果の情報を対象とします。

収集した試料・情報の管理方法:個人情報管理者は高山哲治教授です。収集した情報は電子媒体として保存し、研究終了後5年間、消化器内科教室の施錠可能な場所に保管します。保管期間終了後は完全に廃棄し、本研究以外には使用しません。

## 3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

## 4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施します。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け承認を得ています。

## 5. 本研究への参加に同意しない場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

## 6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学病院 消化器内科

【研究責任者】 徳島大学 消化器内科 教授 高山哲治

【連絡先】

徳島大学医歯薬学研究部 消化器内科学 医局  
〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町3丁目18-15  
TEL 088-633-7124 FAX 088-633-9235

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。